



令和2年度 鯖石小学校グランドデザイン

【教育目標】進んで学び たくましく 生きる 鯖石っ子



鯖カッパとともに
鯖石地域を盛り上
げます！

鯖石っ子につけたい力

- ・多様な見方や考え方をしたり、自分の考えを主張したりする力
- ・様々な人と自分からかかわり、進んで行動する力
- ・困難なことに立ち向かい自分で解決しようとする力

【重点目標】

【育む資質・能力】

【合い言葉】

自分で考え 伝え合い 進んで行動する子ども

気づき 考え 行動する力
主体性

自分の考えを主張しながら協働する力
表現力

困難に立ち向かい解決する力
やりぬく力

みんなでつくろう あいさつ 勇気 やりぬく力の鯖石小学校

柏崎市の目指す子ども像

- ・学力を高め合い、思いやりと挑戦の心を持ち、ふるさと柏崎の自然や文化をこよなく愛する子ども

学校ぐるみでの
授業づくりを推進し
どの子ども夢と希望を
もてる学校に

8つの柱でつくる八石の教育

知

自らかかわり、考えを深める子

- 主体的に学習に取り組み、自分の考えをもって友達とかかわる子を80%以上にします。
 - ・国語の自力読みを通しての、友達とかかわる場の設定
 - ・話す聞くスキルを活用した友達と考えをつなげる話合い
 - ・子どもの考えを広げ深める問い返しによる深い学びの実現
- 学年平均が期待値を上回る単元テストを80%以上にします。
 - ・「学び方」の全校統一
 - ・繰り返し学習、補充・発展学習によるチャレンジタイム、鯖石スタディの充実
 - ・学年×10分の家庭学習の習慣化と授業とリンクした課題の設定

徳

達成感をつないで主体的な学校生活をつくる6つの教育期
相手を思いやり進んで行動する子

- 場に応じたあいさつや発言、行動ができる子を80%以上にします。
 - ・児童会・五中・地域と連携したあいさつ運動の展開（あいさつしようデー、鯖石あいさつウィーク、こんにちは運動）
 - ・地域と関わりながらコミュニケーション力を高める体験活動の充実（生活科・総合など）
- 友達の気持ちや周りの様子を考え、よりよい学校生活に向けて実践する子を80%以上にします。
 - ・異学年で助け合う人間関係作り（行事・八石班活動）
 - ・認め合い協力し合いながら、自ら活動を創り出す取組の推進（係活動 委員会活動 代表委員会 児童会行事の活用）

体

進んで心身を鍛える子

- 体を動かすことが楽しいと感じる子を80%以上にします。
 - ・子どもが積極的に体を動かす時間や場の確保
 - ・めあてをもって取り組む体力強調旬間の設定
- 健康的な生活習慣の大切さを理解し、生活改善に取り組もうとする子を80%以上にします。
 - ・「すこやかチェック」の実施 事前事後指導の実施
 - ・家庭との連携の強化
 - ・養護教諭と連携した授業の充実

みんなが満足する居心地のよい学級・学校

友

かかわりを深め、ともに高め合う子

- ルールとリレーションのある温かい学級・学校づくり
- 全員参加を促し、聴き合い学び合う授業づくり
- 認め合う場の設定といじめを見逃さない意識の醸成（きずな強調週間、きずなスクール集会など）

個

個性を尊重し、相互に理解し合う子

- 全校体制による一人一人の困り感に寄り添った特別支援教育の充実
- 多様な個性や特性をもつ子どもへの対応共通理解、各関係機関との連携
- ユニバーサルデザインの視点に立った授業

家庭と地域とともに歩む地域の鯖石小学校

家

家庭の教育力の充実と協働

- 家庭との目標の共有・協働 グッドライフ運動
 - ㊦ 家庭学習を「学年×10」行い、授業に役立てます。
 - ㊦ あいさつで絆を深め、あいさつする習慣化を図ります。
 - ㊦ 「五中学区ハッピーライフ宣言」について家庭で話し合い実践します。

地

地域の教育力の発揮と活用

- オール鯖石の子育て支援、ふるさと学習の充実
 - ・「鯖石」を体験し、「鯖石」に学び、「鯖石」に働きかける力を育む
 - ・鯖カッパを活用した地域貢献
 - ・地域人材、コミセンとの連携・・・鯖石っ子応援隊

連

保小中の連携の強化

- 第五中学校区小中一貫教育の充実
 - ・あいさつ運動・すこやかチェック・学校保健委員会
 - ・学習スキル・いじめ見逃しゼロ集会
- 2つの保育園との連携